

## 平成 29 年度 9 月補正予算の概要

準要保護児童生徒に対する就学援助費の増額、公共施設の耐震診断や空調設備の改修など、緊急を要する経費について補正予算を編成しました。

### 【補正予算の規模】

(単位：千円)

会 計 名	補正前の額	補正額	計
一 般 会 計 (第 3 号)	30,987,444	212,959	31,200,403
国民健康保険特別会計 (第 1 号)	11,882,000	17,194	11,899,194
介護保険特別会計 (第 1 号)	6,726,000	345,681	7,071,681

### 【補正予算の主な内容】

(単位：千円)

事 業 名		予算額
新規	<b>上の丸保育所の耐震診断、実施設計等</b> <b>【内容】</b> 構造躯体調査、耐震診断、補強計画、実施設計等 (教育企画部教育環境整備課)	8,922
	<b>口吉川アフタースクールの耐震診断</b> (旧口吉川幼稚園園舎) <b>【内容】</b> 構造躯体調査、耐震診断、補強計画等 (こども未来部子育て支援課)	3,900
	<b>学校・家庭・地域の連携協力推進事業</b> ※別紙 1 参照 <b>【内容】</b> コーディネーターや学習支援活動指導員への謝礼等 (市民ふれあい部市民協働課)	900

拡充	<p><b>生涯活躍のまち推進機構への補助金追加</b>  (当初 3,200 千円 + <u>9 月補正 2,900 千円</u> = 6,100 千円)</p> <p>【内容】 機構職員の人件費、イベント開催費、ホームページ作成費 等</p> <p>(健康福祉部生涯活躍のまち推進課)</p>	2,900																
	<p><b>準要保護児童生徒就学援助費の増額</b> (新入学用品)</p> <p>【内容】 準要保護児童生徒 (小学 1 年生 65 人・中学 1 年生 93 人) に支給する新入学用品にかかる援助費の増額。  平成 29 年 4 月に入学した児童生徒から支給。</p> <p>(年額)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>現 行</th> <th>改定案</th> <th>差 引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学 1 年生</td> <td>19,900 円</td> <td>40,600 円</td> <td>20,700 円</td> </tr> <tr> <td>中学 1 年生</td> <td>22,900 円</td> <td>47,400 円</td> <td>24,500 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(こども未来部学校教育課)</p>	区 分	現 行	改定案	差 引	小学 1 年生	19,900 円	40,600 円	20,700 円	中学 1 年生	22,900 円	47,400 円	24,500 円	3,625				
区 分	現 行	改定案	差 引															
小学 1 年生	19,900 円	40,600 円	20,700 円															
中学 1 年生	22,900 円	47,400 円	24,500 円															
その他	<p><b>非常勤職員の賃金追加</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>当初</th> <th>9 月補正</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>嘱託職員</td> <td>105,000 千円</td> <td>124,000 千円</td> <td>229,000 千円</td> </tr> <tr> <td>アルバイト職員</td> <td>71,000 千円</td> <td>33,000 千円</td> <td>104,000 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>176,000 千円</td> <td>157,000 千円</td> <td>333,000 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(企画管理部総務課)</p>	区 分	当初	9 月補正	計	嘱託職員	105,000 千円	124,000 千円	229,000 千円	アルバイト職員	71,000 千円	33,000 千円	104,000 千円	計	176,000 千円	157,000 千円	333,000 千円	157,000
	区 分	当初	9 月補正	計														
嘱託職員	105,000 千円	124,000 千円	229,000 千円															
アルバイト職員	71,000 千円	33,000 千円	104,000 千円															
計	176,000 千円	157,000 千円	333,000 千円															
	<p><b>市税過誤納還付金の追加</b>  (当初 30,000 千円 + <u>9 月補正 30,000 千円</u> = 60,000 千円)</p> <p>(市民ふれあい部税務課)</p>	30,000																

その他	<b>ため池の耐震化に係る調査設計費の追加</b> (当初 10,000 千円 + <u>9月補正 17,363 千円</u> = 27,363 千円) 調査設計箇所：大村中池、イルスミ池 (豊かなくらし部農業振興課)	17,363
	<b>国の社会資本整備総合交付金の減額による道路や公園整備事業の見直し</b> (まちづくり部道路河川課)	▲106,218

# 学校・家庭・地域の連携協力推進事業の概要

## 1 趣 旨

地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていく活動（＝「地域学校協働活動」）を積極的に推進するため、従来の個別の活動の充実、総合化・ネットワーク化を図り、「支援」から「連携・協働」を目指す体制づくりを推進する。

- 地域と学校が連携・協働する体制を学校ごとに構築し、ニーズに応じた支援活動を展開。
- 学校単位で関係者が教育目標や課題を共有することで、活動の質の向上を図る。
- 個人に頼っていたコーディネート機能を組織的に補完し、持続可能な体制を構築。

## 2 地域学校協働本部について

学校区ごとに、学校と地域の連携・協働を推進する組織の全小中学校での設置を目指す。

＜構成＞学校関係者、地域の団体、地域住民のボランティア、放課後児童クラブ関係者、保護者 等

＜機能＞教育活動の実施内容・方法等の検討、関係者の情報共有

## 3 事業の概要

**県** ○推進委員会の設置 ○事業関係者の資質向上や情報交換・共有を図る研修の実施 等

**市町** ○運営委員会の設置 ○コーディネーターの配置・育成 ○地域学校協働本部の設置・運営

○地域学校協働活動の実施 ○市町研修の実施 等

（負担割合：国、県、市町 各1／3）

